

科目番号	37016	分類	助産学実習	履修者	助産学専攻科	学年	1
科目名	助産学実習 III (NICU・GCU 見学実習) Clinical Practice in Midwifery						1
							配当セメスター 前期・後期
担当者	米山万里枝 / 島田祥子 / 古川奈緒子 / 他	区分	必修	単位	1	時間数	45
講義の目標および概要							
<p>ハイリスク状態にある母児の特徴や援助、周産期の新生児医療システムの現状や課題についての理解を深めるため、NICU・GCUにおけるハイリスク母児のケアの見学実習を通して学ぶ。</p> <p>新生児・乳児および母親への健康診査や保健指導等、地域社会で生活する母子に対する継続支援の実際を学ぶ。</p>							
授 業 計 画							
<p>実習目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ハイリスク状態にある母児の特徴を理解できる。 2. ハイリスク状態にある母児への援助の実際を理解できる。 3. 周産期医療システムの現状を理解できる。 4. 周産期医療の今後の課題について考察できる。 5. 母子保健活動における助産師の役割と実際がわかる。 6. 地域社会で生活する母子のニーズと支援について理解する。 7. 他職種の連携の実際を理解する。 <p>実習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東京都内 2 施設における NICU・GCU を見学する。 2. 東京都内の施設の母子保健活動（退院後健診及び乳幼児健診、フォローアップ検診）を見学する。 3. 周産期の新生児医療システムとハイリスク母児のケアについて学ぶ。 4. 臨地にて実習カンファレンスを行う。 5. 実習終了後、目的に沿って考察したことをレポートにまとめる。 							
成績評価の方法	実習前の事前学習状況や実習への参加度、実習終了後レポートの内容から総合的に評価する。						
テキスト	実習要項、資料配布等にて提示						
参考図書	仁志田博司：新生児学入門 第4版 医学書院 (ISBN:978-4-260-01433-5)						
備 考	NICU の見学実習を通して感性を鍛え、助産師として向かい合うべき課題について考えていきましょう！主体的な学習を行うことを期待します。						